

納入仕様書

GHV-4002

受領印欄

三菱レイヨン株式会社

光デバイス部

〒108-8506 東京都港区港南1-6-41

TEL:03-5495-3060

FAX:03-5495-3212

出図:光デバイス部

作成:光デバイス部

作成	点検	承認

--

No.0

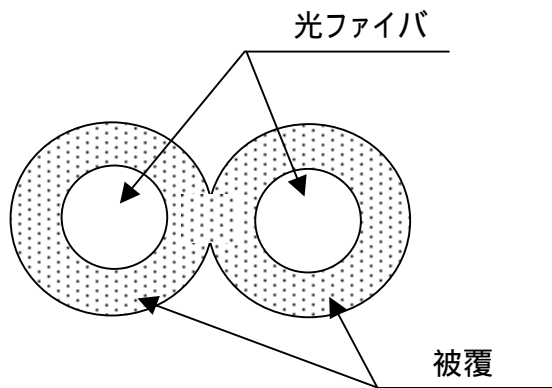
1. 構造及び特性:

(1) 構造表

項 目		規 格 値				
		単位	最小値	標準値	最大値	
光ファイバ素線	コア材料	-	ポリメチルメタクリレート樹脂			
	クラッド材料	-	フッ素樹脂			
	コア屈折率	-	1.49			
	屈折率分布	-	ステップインデックス型			
	NA	-	0.5			
	コア直径	μm	920	980	1,040	
	クラッド直径	μm	940	1,000	1,060	
ファイバ本数		本	2			
被覆	材質	-	ポリ塩化ビニル樹脂			
	色	-	灰色			
	外径	短径	mm	2.13	2.20	2.27
		長径		4.30	4.40	4.50
概算重量		g/m	11			
表示		-	片芯, ピンク; 欄外参照			

表示: E89328- A MITSUBISHI RAYON  AWM 5238 80C VW - 1 GHV4002

構造図



(2) 特性表

			GHV-4002			
項目		試験条件他	規格値			
			単位	最小値	標準値	最大値
最大定格	保存温度範囲	変質その他なし		- 55	-	+ 85
	使用温度範囲	伝送特性異常なし*		- 55	-	+ 85
		95%RHで伝送特性異常なし**		-	-	+ 75
伝送特性	伝送損失(平行光)	波長 650nm,25 50%RH	dB/km	-	-	170
	同上	波長 650nm,使用温度範囲	dB/km	-	-	190
機械特性	最小曲げ半径	90° 静置屈曲 損失増加 0.5dB 以下***	mm	25	-	-
	繰り返し曲げ回数	JIS C 6861 準拠試験法 損失増加 1 dB以下****	回	5,000	-	-
	最大ねじり回数	ファイバ長1m、回復 損失増加 1 dB以下	回	2	-	-
	引張り強度	JIS C 6861 準拠試験法 5%伸び強度	N	140	-	-
	耐衝撃強度	JIS C 6861 準拠試験法 損失増加 1 dB以下	N・m	0.4	-	-
	耐側圧強度	JIS C 6861 準拠試験法 損失増加 1 dB以下	N/mm	-	-	-

温度条件の無き場合は、室温(25)環境下とする。

* 1,000時間後の伝送損失の増加が規格値に対して10%以内(当社試験規定による)

** 1,000時間後の伝送損失の増加が規格値に対して10%以内(吸湿による一時的増加分を除く,当社試験規定による)

*** 短径方向に限る

**** 屈曲±90度 / 1サイクル 35mmR 荷重 1,000g